

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月 30日

大阪府知事 様

提出者 株式会社 キョウデン 大阪工場
住 所 大阪府泉大津市臨海町1-4-2
氏 名 工場長 高橋 浩太郎

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0725-20-0015

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 キョウデン 大阪工場 めっきセンター
事業場の所在地	〒597-0093 大阪府貝塚市二色中町6-7
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	28：電子部品・デバイス・電子回路製造業
② 事業の規模	製造概要：電気機械部品、プリント配線板を製造 製造品出荷額：486,359万円
③ 従業員数	261名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃酸 → 屋外タンク → 業者引取り

（日本産業規格 A列4番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

基板統括本部 … 品証技術部 … 環境保全大阪担当

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 2019 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	①強酸	
	排 出 量	111.780 t	t
	(これまでに実施した取組) 原材料、製造工程及び処理施設等の見直し、 薬品の更新期間の見直しにより 特定管理産業廃棄物の削減に取り組む。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	①強酸	
	排 出 量	108.427 t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記継続		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2019 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2019 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（2019年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2019年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸	
	全処理委託量	111.78 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	111.78 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	①強酸	
	全処理委託量	108.427 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	108.427 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度 (2019 年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)		111.78 t
(今後実施する予定の取組等)			
・電子マニフェスト導入済み			
※事務処理欄			